

第 19 回 国分川調節池を育む会

日時：平成 26 年 3 月 16 日（日）

9 時 30 分～

場所：東国分中学校 多目的室

次 第

1. 平成 25 年度工事報告（現場見学会）

2. あいさつ

3. 全体会

（1）前回の検討事項の報告について

① 昨年 10 月の台風 26 号の対応について

（千葉県真間川改修事務所）

② 国分川沿い道路の幅員について（市川市道路管理課）

（2）運営・管理について

（市川市みどり整備課）

（3）検討にあたっての留意点

（千葉大学大学院園芸学研究所 近江慶光氏）

4. 検討部会

5. 全体会

（4）検討部会からの発表

<資料>

1. 整備予定年度別区域図

2. アンケート結果

3. 運営・管理について

事務局（市川市役所 みどり整備課）

TEL：047-332-8774（直通）

FAX：047-332-8749（河川・下水道整備課内）

メール：midoriseibi2@city.ichikawa.chiba.jp

国分川調節池整備方針

○国分川調節池整備テーマ

人と生き物の輝く池を次の世代に手渡そう！

○整備基本方針

1) 地域を洪水の被害から守り、治水に対する理解を深める

- ・洪水の危険から地域を守る治水機能を確保する。
- ・日常の利用により、治水の重要性を知り、興味を育む場、一人ひとりの取り組みかたを知る場とする。

2) ふるさとの自然を復元し、子どもたちや次の世代へと伝える

- ・自然ネットワークの大拠点となる豊かな自然を復元する。
- ・さまざまな生き物を育む、多様な環境を復元する。
- ・川の水質改善など、自然のもつ機能を発揮させる

3) 人と人、人と自然のふれあいを育む

- ・子どもたちが、ふるさとの自然と自由にふれあえる場とする。
- ・懐かしさを感じる風景の中で、穏やかに過ごすことのできる場とする。
- ・子どもから高齢者等まで、世代を越えた様々な人々の交流の場とする。

4) 緑豊かな木々に彩られた、雄大で多様な水辺の風景をつくる

- ・市川の原風景を感じる場とする。
- ・周辺から見える緑を増やし、住環境の向上に役立てる。
- ・自然と調和する施設整備を行う。

5) イベントや運営への参加を通じて、国分川調節池への愛着を育む

- ・市民の知恵と経験を活かしつつ、市民と行政のパートナーシップに基づく管理を行う。
- ・管理費用の抑制に配慮した整備を行う。